

## キー・ワードの採用について

本会では、近年の情報量の増大や機械検索の普及に対処するために、キー・ワード方式を導入して文献を分類することに致しました。これによって本会の記事、論文等が国際的にも広く活用されることを期待しております。会員各位にはその趣旨をご理解の上、下記要領に従ってキー・ワードを付けて下さる様をお願い致します。

1. 実施期日 昭和57年4月1日以後受付の原稿より実施する。但し、実施日以前のものについてもできるだけキー・ワードを付与することを希望する。
2. 適用原稿 会誌、和文論文集、欧文論文集
3. 使用言語 会誌、和文論文集：英語及び日本語、  
欧文論文集：英語
4. 選定語数 3～5語程度
5. 選定と校閲 選定は著者自身が行う。その校閲は編集理事が行う。
6. 選定の基準及び要領
  - a) 全体の内容が推測できるように選ぶ。
  - b) 付表の基準キー・ワード集からなるべく1～2語選択して、これをキー・ワード群の頭初に記入する。
  - c) 標題（または抄録がある場合にはその中）からも選ぶのが望ましい。

d) 名詞形を用いる。

e) 数語で意味のある語句をつくる場合には、単独の語のみでは記入しない。

× Hot, Wire, Anemometer →

○ Hot Wire Anemometer (熱線風速計)

× Life → ○ Fatigue Life (疲労寿命)

f) 省略形はその専門分野で広く通用しているものに限る（著者が作った新語は原則として使用してはならない）。

g) 元素名、化合物名、合金名等の記号はフルスペリングで示す。

× Al → ○ Aluminum

× Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub> → ○ Aluminum Oxide

h) 当然すぎるため選定もれとなる語がないかを注意する。

i) 取捨に迷う語は、どちらかというに加えておくのがよい。

7. 原稿への記載

a) 会誌：著者の所属機関の所在地の次に、左欄に英語、右欄に日本語で記入する。

b) 欧文論文集：著者の所属機関の所在地の次に英語で記入する。

### 基準になるキー・ワード

キー・ワード	Key Words	キー・ワード	Key Words
航空機一般		非定常流	Unsteady Flows
航空機	Aircraft	翼・翼型	Wings and Airfoil Sections
航空機運航	Aircraft Operations	乱流	Turbulent Flows
航空交通管制	Air Traffic Control		
航空電子機器	Avionics	<u>構造・材料</u>	
耐空性	Airworthiness	構造解析	Structural Analysis
飛行試験	Flight Testing	空力弾性	Aeroelasticity
飛行シミュレーター	Flight Simulator	塑性	Plasticity
ヘリコプタ	Helicopters	弾性	Elasticity
ACV	ACV	破壊	Fracture
CCV	CCV	疲労	Fatigue
LTA	LTA	金属材料	Metallic Materials
RPV	RPV	非金属材料	Non-Metallic Materials
V/STOL	V/STOL	複合材料	Composite Materials
		<u>飛行力学・制御</u>	
<u>空気力学・流体力学</u>		飛行力学	Flight Dynamics
空気力学	Aerodynamics	安定操縦性	Stability and Control
流体力学	Fluid Dynamics	操縦性	Handling Qualities
圧縮性流	Compressible Flows	飛行性	Flying Qualities
希薄気体流	Rarefied Gas Flows	誘導制御	Guidance and Control
境界層	Boundary Layers	ACT	ACT
空力特性	Aerodynamic Characteristics		
高エンタルピー流	High Enthalpy Flows	<u>推進・熱</u>	
衝撃波	Shock Waves	推進	Propulsion
粘性流	Viscous Flows		

キー・ワード	Key Words	キー・ワード	Key Words
エンジン	Engines	生産技術	Production Engineering
推進薬	Propellants	設計	Design
内部流	Internal Flows	試験	Testing
熱伝達	Heat Transfer	シミュレーション	Simulation
燃焼	Combustion	整備	Maintenance
燃料	Fuels	装備	Equipments
宇宙工学		航法	Navigation
宇宙工学	Space Engineering	性能	Performance
宇宙航行学	Astronautics	通信	Communication
宇宙飛行機	Spacecraft	安全性・信頼性	Safety and Reliability
人工衛星	Artificial Satellites	エネルギー	Energy
飛翔体	Missiles	環境	Environment
リモート・センシング	Remote Sensing	公害	Public Hazard
ロケット	Rockets	宇宙科学	Space Science
一般		システム工学	Systems Engineering
航空宇宙工業	Aerospace Industries	人間工学	Human Engineering
		学会活動	Society Activities